

各位

2014年10月31日
アプリアックスIPホールディングス株式会社
(コード番号:3727 東証マザーズ)

アプリアックスIPホールディングス

Aplix の Beacon が京都市交通局の京都市営バスで採用

～ 世界初、Beacon で交通インフラを支援するサービスの実運用を開始 ～

アプリアックスIPホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリアックス」)は、位置情報やO2Oなどの幅広いサービスの新しいソリューションとして注目されているアプリアックスの Beacon が、京都市内交通の主要な位置を占める京都市交通局の京都市営バスに設置され、京都市交通局と公益財団法人京都高度技術研究所(以下「ASTEM」)が共同開発したアプリケーションと連携することで、世界初となる「Beacon を活用して、バスの接近を通知する」サービスの実運用が開始されたことを発表いたします。

京都市交通局では、アプリアックスの Beacon を特定路線の特定バスに設置し、バスが近づいたことを停留所に設置した専用ディスプレイに反映させる実証実験を成功裏に終えたことを受け、このたび、アプリアックスの Beacon が全788台のバスに設置され、京都市交通局とASTEMが共同開発・運用してきた「ポケロケ」を応用したアプリケーションと連携することで、バスが近づいてきたことを停留所のディスプレイに反映、バスを待っている利用者にバスの接近を知らせることができる、世界初、Beacon で交通インフラを支援するサービスの実現を可能にしました。

京都市は、日本全国の市の中で第7位の推計人口を持つとともに、多くの神社仏閣、国宝、重要文化財、古い史跡、町並みを有することから年間5000万人※を超える日本人観光客や訪日外国人観光客が訪れることから、バスが市内の交通インフラを支える重要な機能を果たしています。多くの地域住民や観光客が利用する重要なインフラとしてのバスに Beacon を活用することで、より快適に便利にバスを利用することができるようになります。

京都市交通局では、以前から市内約300箇所のバス停に無線方式バスロケーションシステムを導入していましたが、今回導入するバスロケーションシステムはこれまでとは全く異なり、アプリアックスの Beacon を活用することでバスの接近を通知するサービスとなります。本サービスは当初数箇所のバス停で開始され、年度内には60箇所のバス停に専用ディスプレイが設置され、本サービスの適用範囲が順次拡大されていく予定です。

このたび、京都市営バスに採用されたアプリアックスの Beacon は、iBeacon licensed technology を用い、商用利用向け Beacon の必須機能である位置測位の精度向上と端末の負荷を軽減する通信方式を採用し、電子認証によるセキュリティ機能などを備える Beacon として多様な業界や公共事業、自治体などでの実用化が進んでおります。アプリアックスでは、Beacon のハードウェアだけでなく、質の高い Beacon を用いたサービスが実現できる高度なソフトウェア技術を提供していくことにより、社会インフラ市場での事業の拡大と収益の増大に努めてまいります。

■京都市交通局の京都市営バスに採用されたアプリアックスの Beacon およびバス停でのバス接近を知らせる表示画面



京都市営バスに採用された Aplix の Beacon
「MyBeacon® Pro 汎用型 MB004Ac」

※京都市発表による2013年度実績。

■ アプリックスの Beacon 製品の公式サイト

・「MyBeacon® シリーズ」:<http://www.aplix.co.jp/mybeacon>

■ アプリックスIPホールディングス株式会社について

アプリックスIPホールディングスグループは、ソフトウェアテクノロジーによって世界中の人々がより充実した生活を楽しめるようにすることを使命として事業を営んでおります。テクノロジー事業においては、2013年11月に発表したBeaconモジュール「BM1」、2014年3月に発表した商用利用向けケース入りBeacon「MyBeacon®シリーズ」や、Bluetooth対応の小型モジュール「JM1」を主力製品として開発・製造・出荷する一方で、携帯電話やパーソナルコンピュータ等の民生用電子機器に向け優れたソフトウェア技術の研究開発・販売を行っております。また出版映像等事業においては、シリーズ単行本累計300万部を超える「ブレイクブレイド」を始めとする人気作品を生み出し続けております。2013年4月1日付を以ちまして、当社商号を「アプリックスIPホールディングス」に変更いたしました。これを機に、当社グループの原点に立ち戻り、国内外で知名度の高い「Aplix」のブランド名をグループの名称に再び冠し、高度な技術を以ってして企業価値の向上と収益の増大を目指してまいります。

アプリックスIPホールディングスのwebsite(投資家情報等):<http://www.aplix-ip.com/>

アプリックスのwebsite(テクノロジー事業等):<http://www.aplix.co.jp/>

アプリックスグループのwebsite(出版映像等):<http://www.aplix-group.com/>

■ 製品に関するお問い合わせ先:

株式会社アプリックス M2M 製品グループ

E-mail: m2m-group@aplix.co.jp TEL: 050-3786-1702

■ 本件に関するお問い合わせ先:

アプリックスIPホールディングス株式会社 広報担当 E-mail: ir-info@aplix.co.jp

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。